

【説明資料(提出ファイル)】 発明・工夫作品コンテスト 製作の動機または目的, 利用方法, 作品自体やその製作過程で工夫したことを, 文章, 写真, 図などで説明。この用紙1枚に記入し, PDFに変換した後, web提出フォームにて提出する。

| | | | |
|----------|---------|-----|--------|
| 個人・グループ名 | 野尻 苑伽 | 大学名 | 愛知教育大学 |
| 作品名 | 空間有効活用棚 | 人数 | 1名 |

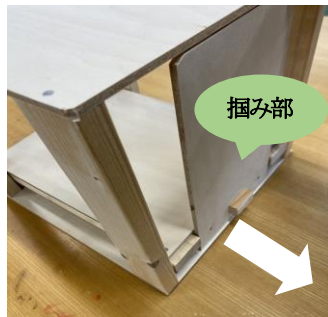
○製作の動機、目的

勉強机の上に、教科書やファイルが積み重ねられていて下のものを取り出すときに不便であったことから本棚を製作したいと思いました。加えて、使用頻度の高いものをすぐに取り出しやすいような仮置き場を作りました。

○利用方法

【仮置き場の使い方】

① 初めは箱型です。



- ② 小さな掴み部を持って、横に引っ張ります。
- ③ 仮置き場が出てきます。
- ④ 使用後は押し込んで、収納します。
- ⑤ 引き出し部分は、抜けない構造です。

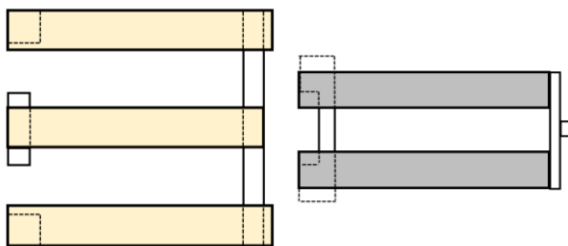


【使用風景】

内部に本を置いている場合には、空間を利用して仮置き場にすることもできます。

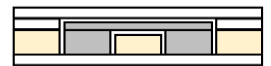


【引き出し部の構造について】
＜上からみた図＞



- 引き出し部分が抜けないように、組み合わせています。
- 左の二つのパーツは、すのこからヒントを得て製作を行いました。

＜横からみた図＞



【ブックスタンドの使い方】

① 下図が、ブックスタンドです。



- ② 棚後下方部の隙間に、はめます。
- ③ 収納物によって幅を変えたり、取り外したりできます。



○工夫した点

仮置き場を使用しない際には、邪魔な部分になると考えたため収納できるようにしました。引き出して使用する場合に、物が落ちないように壁を取り付けました。また、本棚としても使用できるようにするために、ブックスタンドも作り、スライドすることで位置を変えることができ、収納物によって取り外したりもできるようにしました。棚の天板が、平らなので更に上へ棚を積み重ねたり、物を自由に置いたりすることができます。